

令和7年6月11日（水） 15:40～  
図書ホールにて

## 令和7年度 第1回学校運営協議会

### 1. 学校長挨拶

今年度3月31日をもって閉校を迎える。生徒も教員も残り少ない時間を楽しんでいる。体育大会も少ない人数ながら盛り上がり、教員も参加してともに作り上げた。いろいろな新しい取り組みも始めている。

### 2. 委員委嘱、自己紹介

- A 昨年度の学校運営協議会会長
- B 障がい者福祉サービスの施設長
- C 松原市内中学校校長
- D 松原市内小学校校長
- E 中小企業家同友会南東部ブロックより
- F PTA会長

任期は2年のため昨年に引き続き委嘱いたしたいが、人事異動等で入れ替わりがあったため、上記の6名を委員として校長より委嘱する。

### 3. 会長、副会長選出

会長 委員A  
副会長 委員B が選出された

### 4. 学校経営計画

<評価について>：昨年度の取り組み内容および自己評価について。

- ・遅刻件数はかなり多かった。
- ・学校教育自己診断アンケートの肯定的意見について、「保護者へのきめ細かい連絡」は81%で90%に到達しなかった。「学校が楽しい」は75%で80%に到達しなかった。「授業がわかりやすい」が91%で良い結果を出せた。
- ・懲戒件数は24件あるが、そのうち問題行動による懲戒は9件であった。

<計画について>

- ・地域社会に貢献できる地域を支える人材を育成することを大事にしたい。
- ・一番のポイントは安心で充実した学校生活を送ることである。学校の居場所事業として朝カフェのような形で「まんぶく食堂」を開いている（生徒が名付け）。生徒がご飯を食べながら先生とコミュニケーションをとる場にし、安心できる場所を作っている。
- ・生徒を主体とした学習力を伸ばす授業を作る授業力を向上させることが大事である。
- ・今年からSNS（Instagram）を開設し、学校の情報を発信している。

#### <この件についての質問・意見>

委員：評価について。家庭連絡のきめ細やかさについて、あまり保護者との連携がうまくできていないという認識なのか。家庭環境の複雑さが原因となっているのか。

教員：それが原因の一つではあると思う。教員は連絡しているように感じるが、なかなか数字が伸びない。さくら連絡網という手段で家庭から連絡が来るので、それもあり場合によっては連絡しないこともある。連絡がつかない場合もある。

委員：提出率にもよるのではありますが%にこだわる必要もないのではないか。

委員：保護者としてはかなり密に連絡をしてくれる学校だと感じる。どちらかというと保護者の方から離れているのではという風にも感じる。

委員：以前に再編整備で閉校になった高校の最後の卒業式に行って感じたことは、保護者同士の仲が良かったことである。保護者が学校の最後の卒業式に向けてうまく関わっていたように感じる。保護者同士が関わる機会はあるのか。SNSなどをうまく活用するのも一つだと思う。

委員：参観や体育大会など他の保護者と関わる機会はある。

委員：「わかる授業」について。ぜひ授業見学をさせていただきたい。

委員：第2回学校運営協議会では授業見学も合わせて行うので、ぜひ見学していただきたい。

委員：居場所事業について。教員が主導でやっているということみたいだが、教員の負担は大きくなはないのか。

教員：買い出し等で大変は大変だと思う。や季節に合わせた料理を提供することなども行っている。ズレ勤も活用している。

#### 5. 学年、分掌の方針

##### <3学年主任>

- ・行事を多くしている。4、5月に関西万博、のどか村 BBQ の校外学習、国際交流をおこなった。万博に関しては行く前は不安材料もあったが、行ってからは楽しんでいた。BBQ に関しては一品調理をすることを目的に親交を深めていた。
- ・重点目標の自己分析力を高めることについて。自己分析力を高めて進路指導にあたりたい。
- ・ソーシャルスキルを学ばせることについて。留学生との交流の中で言語の壁はあったもののジェスチャーを駆使してコミュニケーションをとっていた。
- ・新たなコミュニティができたことで衝突することもあるが前向きに捉えていきたい。

##### <進路指導部>

- ・進路ガイダンスを2年生向けに例年行っていたが、今年は3年生向けに行い、専門学校の先生などに来ていただいた。
- ・進学、就職講座の両方を受ける生徒が例年いるが、進学希望ではあるが両方受けておきたいという前向きな生徒も数名おり、よくがんばっている。
- ・昨年度から求人票をスマートフォンで見られるようにし、今年度は進学に関してもデジタル化を進めている。
- ・今年度から履歴書がパソコンでも可となり、どちらで進めるか協議していく必要がある。
- ・卒業後の進路面のフォローをどのようにするのかも課題である。

## <生徒指導、生徒会>

- ・生徒指導について。寄り添いながらの指導、一人ひとりに合った指導はできているが、寄り添い過ぎて甘えにつながっている部分もあり、線引きをうまくする必要がある。基本的には傾聴しながら進めていきたい。現在懲戒件数は0件であり、継続的な指導ができていたと感じる。
- ・遅刻に関しては昨年度から変わらず多い。居場所事業も活用しながら遅刻に関する懲戒指導はなくしていきたい。服装の指導に関しては課題が多い。頭髪指導に関して指導がしにくい部分もある。SNSに関しては良い面もあるが使い方に関しては注意喚起をおこなっていきたい。
- ・生徒会について。体育大会は天候に恵まれ無事に行うことができた。最後ということもあり卒業生も多く来てくれていた。卒業生が率先して片付けをしてくれるなどかなり助けられた。文化祭に関しても卒業生や地域を巻き込んで良いものにしたい。ご協力をいただけると嬉しい。
- ・部活動は少ないながらも一生懸命活動している生徒をしっかりと見ていきたい。生徒会執行部に関して、より中心となって活躍できる場面を作りたい。

## <保健部>

- ・安心、安全に学校生活を送れるように、検診関係、学校安全面を丁寧に進めていきたい。保健室が安心できる場所になっているが、怠ける場所になっていることもあるので利用方法について学年と検討していきたい。

## 6. 協議、まとめ

### ○文化祭、地域交流について

委員：文化祭は平日か。ぜひ参加したい。近くにこども園ができて中学校と連携したいとの申し出があった。子ども園と連携することは可能か。

教員：10月24日（金）に校内実施をし、25日（土）に一般公開をしている。

委員：我々も参加できるか。ぜひ施設の利用者の方と一緒に参加させてもらいたい。

委員：入場制限はどうなっているのか。

教員：例年入場の制限はしているが、生徒の数が少ないとあるので検討していきたい。

### ○卒業後のフォローについて

委員：卒業後のフォローについて。平野高校としてつながることは難しいと思うが、そういったフォローは次の学校に繋ぐことはできるのか。

教員：事務的な手続きは次の学校ができるが実際のフォローは難しい。

### ○まとめ

委員：体育大会など人手が足りなくなるが、卒業生が手伝ってくれることはすごい。生徒数は少ないが、少ないからこそできることははあるのではないか。近隣との交流について、近くの小学校、中学校とうまく対象に向けたものを用意して交流してもらいたい。

## 7. その他（連絡）

次回第2回は10月9日（水）に実施予定。

可能な方は授業見学も含めてご参加をお願いしたい。